

(別添7)

事業所名 グループホーム「リベラ・ホームおぐら」

2 目標達成計画

作成日: 平成 29年 9月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	高齢により認知症の進行や、入退院による身体状態低下の為、入所者の方が急激に状態が悪化することも想定される。	介護職・看護職・主治医の連携で記録・報告を充実させ、家族との関係を密にする。	些細なことでも、気づきの報告と記録を正確に行う。情報を正しく共有し、少しの変化であっても主治医やご家族に伝える。	12ヶ月
2	13	入所者の方にあつたお世話をさせて頂くために、今まで以上に各職員介護技術や医療面の知識も必要となっている。	各職員のレベルに合わせたスキルアップ	各職員が高い意識を持ち、介護のケアや知識・技術を修得する。新たに得た知識や技術を職員全員で共有する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。